

竹中大工道具館 企画展

日本の面影

－エバレット・ブラウン湿板写真展－

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび竹中大工道具館では、2016年1月30日(土)から3月13日(日)まで、企画展「日本の面影－エバレット・ブラウン湿板写真展－」を開催いたします。

写真家エバレット・ブラウン氏は、日本の伝統文化や風景をテーマとした作品を国内外に発表する一方で、伝統の智慧に根ざした暮らしを提案するブラウنزフィールド（千葉県いすみ市）を営みながら、日本文化を深く探求し続けています。

本展では、幕末から明治期の写真技術でブラウン氏が撮影した現代の名匠たち、当館所蔵の大工道具、伝統建築などの湿板写真を展示します。じっくりと時間をかけて写し出された湿板写真には、失われた日本の時間、いわば「日本の面影」が醸し出されています。ブラウン氏が現代に息づく日本の面影を追い、ものづくりに宿る魂とは何か、当館所蔵の道具や名匠たちと対話を重ねた足跡をご覧ください。

この機会に是非ご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。また、あわせて貴媒体にて記事としてお取り扱いいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

なお、広報用写真をご用意しております。読者・視聴者プレゼントにつきましても写真借用申込書にてお申し込みを受け付けております。ご希望の場合は、別紙の写真借用申込書にてご請求ください。その他、ご不明な点や資料等のご要望、撮影などの取材を希望される場合は、下記の広報事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

謹白

公益財団法人 竹中大工道具館

日本の面影

—エバレット・ブラウン湿板写真展—

写真家エバレット・ブラウン氏は、日本に在住し、全国を旅しながら、日本の伝統文化を深く探求し続けているフォトジャーナリストです。明治以来、急速に姿を消していった日本の伝統文化。いま日本の若者は分断された文化の水脈を探しながら彷徨っているように見えるとブラウン氏は言います。

2014年にギャラリーエークウッドにて開催した東京展に続き、本展ではブラウン氏が幕末から明治期の写真技術で撮影した現代の名匠たち、当館所蔵の大工道具、伝統建築など約40点を展示します。じっくりと時間をかけて写し出された湿板写真には、失われた日本の時間、いわば「日本の面影」が醸し出されています。ブラウン氏が現代に息づく日本の面影を追い、ものづくりに宿る魂とは何か、当館所蔵の道具や名匠たちと対話を重ねた足跡をご覧ください。

また神戸展の特別企画として、ブラウン氏と交流のある若手職人たちが、現代にも受け継がれている日本の面影をテーマに、写真展に因んだオブジェを制作いたします。



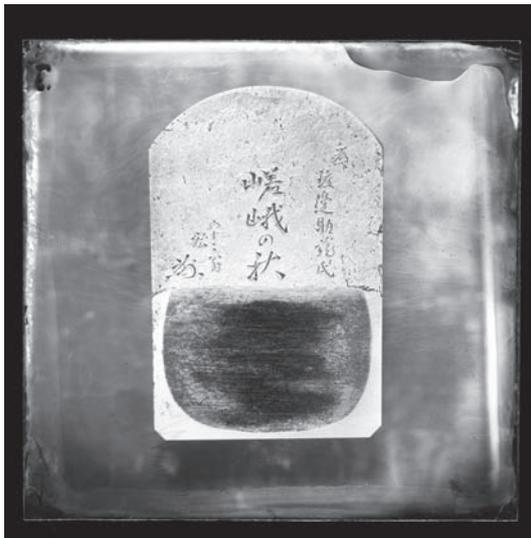
□ エバレット・ブラウン

Everett Kennedy Brown (写真家)

1959年ワシントンD.C.生まれ。88年から日本に定住。ブラウズフィールド代表。epa通信社日本支局長をへて、作家として日本文化を海外に紹介し続けている。『ナショナル・ジオグラフィック』、『タイム』、『ニューヨーク・タイムズ』、『ル・モンド』の各誌など、欧米の主要なメディアで定期的に作品を発表している。ドイツのGEO誌で『ピクチャー・オブ・ザ・イヤー』に選ばれたほか、世界的な写真展『M.I.L.K Moments of Intimacy, Laughter & Kinship』などで入賞。2012年、文化庁長官表彰(文化発信部門)。著書に『俺たちのニッポン』、『ガングロガールズ』、『生きてるだけで、いいんじゃない』(妻・中島デコとの共著)、『日本力』(松岡正剛氏との共著) 他。

名 称	日本の面影 —エバレット・ブラウン湿板写真展—
会 期	2016年1月30日(土)~3月13日(日)
会 場	竹中大工道具館(神戸市中央区熊内町7-5-1)
入 場 料	一般:500円、大・高生:300円、小・中生:無料、65歳以上の方:200円 ※団体(20名以上)割引、その他各種割引あり ※常設展観覧料を含む
主 催	公益財団法人竹中大工道具館
協 力	公益財団法人ギャラリーエークウッド、公益財団法人佐川美術館、三溪園、聴竹居、富里市教育委員会、妙喜庵
公式サイト	http://www.dougukan.jp/special_exhibition/everett

主な展示作品



㊦ 千代鶴是秀の鉞刃「嵯峨の秋」



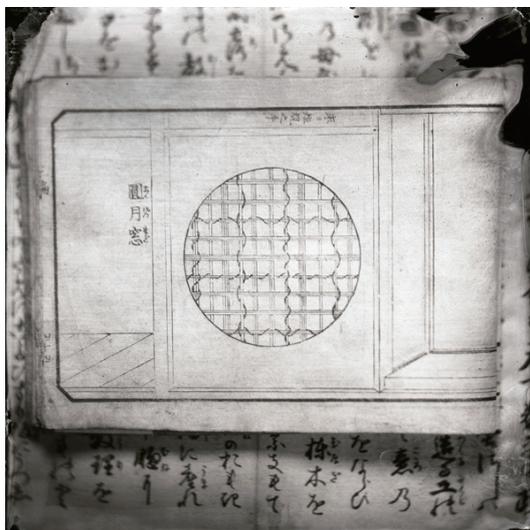
㊧ 鯉の墨壺



㊨ 堂宮大工・小川三夫



㊩ 鑿をきたえる鍛冶・錦清水夫妻



㊪ 江戸時代の大工雛形本



㊫ 聴竹居

記念イベント

[オープニングイベント]

◎若手職人によるオブジェ公開制作

2016年1月30日(土)～2月5日(金)

場所：竹中大工道具館 特設会場

制作：相良育弥(茅葺き職人)、都倉達弥(左官)、山口陽介(庭師)

※雨天中止 ※2/1(月・休館日)は開催いたしません

◎エバレット・ブラウン氏によるギャラリートーク

2016年2月6日(土) ①10:30～11:10 ②14:00～14:40

場所：竹中大工道具館 1Fホール

講師：エバレット・ブラウン

定員：各回20名(要申込・1月15日〆切)

参加費：無料(別途入館料が必要)

[セミナー]

◎エバレット・ブラウンと語る「日本の匠」

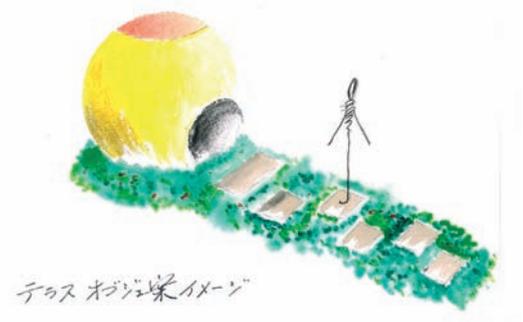
2016年2月21日(日) 13:30～15:30

場所：ラッセホール(神戸市中央区中山手通4-10-8)

講師：エバレット・ブラウン、相良育弥(茅葺き職人)、
都倉達弥(左官)、山口陽介(庭師)

定員：100名(要申込・1月29日〆切)

参加費：無料



☐ 職人による制作オブジェ(イメージ)

申込方法 ウェブメールまたは往復ハガキに下記事項をご記入の上お申し込みください。

ウェブ
メール

公式サイト(http://dougukan.jp/special_exhibition/everett/)内よりお申し込みください。

ハガキ

[往信用裏面] ①イベント名(ギャラリートークはご希望時間も) ②お名前(フリガナ) ③郵便番号・住所
④電話番号 ⑤年齢

[返信用表面] 宛先にご自身の氏名、郵便番号、住所をご記入ください。裏面は未記入のこと。

[お申し込み先] 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※ギャラリートークはハガキ1通につき1名まで、セミナーは2名までお申し込みいただけます。※応募者多数の場合は抽選

※参加可否の詳細は締切日以降にご連絡します。※ご記入いただいた情報は厳重に管理し、イベント以外の目的には使用いたしません。

プレス関連の問い合わせ

画像掲載については添付の申込書(FAX)または竹中大工道具館ウェブサイト・プレスリリースページよりお申し込みください。

「日本の面影ーエバレット・ブラウン湿板写真展ー」広報事務局(竹中大工道具館内)

〒651-0056 兵庫県神戸市熊内町7-5-1 TEL:078-242-0216 FAX:078-241-4713 E-Mail:everett@dougukan.jp

※展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。最新情報はウェブサイトでご確認ください。

公式サイト:http://dougukan.jp/special_exhibition/everett/

